



**市民スポーツ祭**

**申し込み:** 11月4日までに申込用紙を豊橋市体育協会(岩田運動公園内☎63・3031)、武道館、総合体育館、総合運動場管理事務所、各地区体育館、トレーニングセンター、グリーンスポーツセンター  
 ※申込用紙は各申込先で配布

大会名	とき	ところ	対象/参加料
ターゲットバードゴルフ大会	11月11日(日)午前10時 (雨天順延18日(日))	グリーンスポーツセンター (大岩町字火打坂)	市内在住の18歳以上/300円(当日集金)



**スポーツ教室**

**申し込み:** 10月10日午前10時から参加料(おつりのないよう用意してください)を豊橋市体育協会(岩田運動公園内☎63・3031)、武道館、総合体育館、総合運動場管理事務所、各地区体育館、トレーニングセンター、グリーンスポーツセンター

教室名	とき	ところ	対象/定員(申込順)/参加料
乗馬教室(レディース) (全2回)	11月10日(土)・11日(日) 午前10時~正午(雨天順延 11月17日(土)・18日(日))	高師緑地公園内馬場 (高師町字北原)	小学生以上の女性/20人/3,000円



**豊橋市図書館開館100周年記念 羽田八幡宮文庫フォーラム**  
**近世国学者による図書館設立運動**

情報ピックアップ

**定員** 150人(先着順)  
**入場料** 無料



羽田八幡宮文庫の旧態

羽田八幡宮文庫は、嘉永元(1848)年に宮司で国学者であった羽田野敬雄らによって羽田八幡宮内(花田町)に設立された文庫です。この文庫は近代図書館の先駆であり、その旧蔵書は豊橋市図書館へ受け継がれ、資料の一部はホームページで公開しています。国学者がつくった文庫のうち、東海地方では磐田文庫、射和文庫、羽田八幡宮文庫の三文庫が明治まで存続していました。今フォーラムでは、図書館史を顧みるなかで重要な、近世国学者における図書館設立運動のよつすをさぐります。

**とき** 10月14日(日)午後0時30分~4時35分 **ところ** 中央図書館(羽根井町) **内容など** 下表

■羽田八幡宮文庫フォーラム

内容	講師など※敬称略
記念講演「幕末期の知の共有と平田国学」	宮地正人(東京大学名誉教授)
発表1「磐田文庫(静岡県磐田市)」	大久保恵子(日本語学会会員)
発表2「射和文庫(三重県松阪市)」	高倉一紀(皇學館大学教授)
発表3「羽田八幡宮文庫(愛知県豊橋市)」	鈴木光保(羽田野敬雄研究会代表)
事例報告「羽田八幡宮文庫デジタル版の概要」	当館職員
総合討論「文庫の過去・現在・未来」	塩村耕(名古屋大学教授)

問合せ先 中央図書館(☎31・3133) <http://www.library.toyohashi.aichi.jp/>

■当日限りの展示会

**羽田八幡宮文庫・磐田文庫・射和文庫**  
**とき** 10月14日(日)午前9時30分~午後3時30分 **ところ** 中央図書館(羽根井町) **主な展示品(予定)**  
 羽田八幡宮文庫関係(旧蔵書、目録、貸出用木箱、書籍類、短冊、色紙など)、磐田文庫関係(旧蔵書、文庫旧瓦、射和文庫関係(蔵書印、輸出用醤油瓶など) **入場料** 無料

■図書館の源流をたどる

**羽田野敬雄と羽田八幡宮文庫**  
**とき** 10月25日(木)、11月11日(日)午前9時30分~正午 **集合・解散** 中央図書館(羽根井町) **内容** 図書館の礎となった羽田野敬雄旧宅や羽田八幡宮文庫などを徒歩でめぐります **講師** 当館職員ほか **定員** 20人(申込順) **参加料** 無料 **申し込み** 10月4日から中央図書館(☎31・3133)

## 家庭教育講座

講座名	とき／ところ	対象／定員(抽選)／受講料／その他	内容／講師	申し込み
三つ子の魂百まで!! (全5回)	11月15日～12月13日の木曜日午前10時～11時30分／生活家庭館(高師町字北原)	2・3歳児の保護者／20組／無料／託児4回あり(1人1回200円必要)	幼児期の子どもへの接し方や躰 <small>しつけ</small> を中心に学びながら、今の時期だからこそすべき家庭での教育方法を学びます／藤城由子さん(認定子育てアドバイザー)ほか	10月19日までに生涯学習課(☎51・2849)

## 市民大学トラム一般講座 ※開催場所は申込先と同じ

詳しくは生涯学習情報サイト「e-glad!」(<http://www.e-glad.jp/>)

講座名	とき	対象／定員(抽選)／受講料	内容／講師※敬称略	申し込み
味な男の料理教室 いざ厨房へ 後期 (全3回)	10月20日、11月24日、12月22日の土曜日 午前10時～正午	男性／20人／1,500円(別途材料費2,500円必要)	料理初心者の方に、プロの料理人が楽しく手ほどきします／榊山勝年(外食産業取締役)	10月12日までに、はがきで住所、氏名、年齢、電話番号を高師台地区市民館(〒441-8113 西幸町字浜池332-2 ☎48・1321)



## 豊橋青年オーケストラキャンプ事業 マエストロと夢見る若者たちのコンサート

問合せ先 文化課(☎51・2807) <http://www.city.toyohashi.aichi.jp/bunka/>

市では、平成22年度より東三河地域の中・高校生を中心に、一流の音楽家による指導と、音楽を志す青少年の交流を促すことで、自己の向上・研鑽けんさんの場を提供することを目的として、豊橋青年オーケストラキャンプ事業を行っています。

第3回となる今年度は7月31日(火)～8月3日(金)の4日間、ライフポートとよはしコンサートホール(神野ふ頭町)で、フランデンブルグ国立管弦楽団フランクフルトの首席客演指揮者・浮ヶ谷孝夫さんと首席ソリストほかのみなさんを講師に迎え、オーケストラの指導とコンサートをを行いました。そのようすを、浮ヶ谷孝夫さんにお聞きしました。参加者の声や写真など、詳細はホームページをご覧ください。

### ■圧倒的な演奏

鳴り止まぬ拍手に子どもたちと最高の喜びを感じながら、第3回豊橋青年オーケストラキャンプのファイナルコンサートが終わりました。

世界中から選りすぐったプロ顔負けの子どもたちによるプロジェクトとは異なり、私たちのオーケストラキャンプは、ほとんどが中学、高校に入って初めて楽器を持つ初心者です。技術の「上手、下手」で見ればプロの方が上である事は間違いありません。しかし、豊橋の子どもたちは圧倒的で凄く演奏をします。

演奏後、多くの方から「感動の涙が出た」と言っていたいた

ときには私の目も潤んできました。「怒り」や「悲しみ」が時として人を病にすることもありますが、「感動」は喜びを与え、「幸せ」を感じた人の「心の栄養」となります。このプロジェクトによって、参加した子どもたちの将来が変わり、国際的な仕事をやるようになる事も考えられます。

市長の「子どもたちの将来に大きな影響を与え、文化に貢献する事がしたい」という一言で始まった、このプロジェクトは、行政をはじめ、地域のさまざまな企業、指導者、そして、ボランティアで指導してくれたフランクフルトの仲間たちなど、多くの人に支えられて実現しました。今、ドイツでは「教育と文化が、街(国)の未来を作る。」と言われていきます。地域の子どもたちに大きな刺激と影響を与え、その演奏を「聴いて良かった」と思っていたら、これからは豊橋青年オーケストラキャンプを続けて行きたいと思えます(8月15日ケルツリン(ドイツ)にて 浮ヶ谷孝夫)。



浮ヶ谷孝夫さん